

# みんなのギャラリー

市民の皆さんの投稿コーナーです。誌面の都合で掲載できないことがあります。締め切りは前月10日です。

問い合わせ

福津市中央公民館  
☎43・2100  
FAX43・2868



地域婦人会だより

## 十 赤十字救急法を学ぶ

福津市地域婦人会員は、赤十字奉仕団員です。

毎年赤十字の講習を受けていろいろな基礎知識を学んでいます。今年も、宗像市の谷山指導員から、正しい救急法ということ、市民の希望者と一緒

に学びました。もし、自分が倒れた時にどの病院に行くか、常に、脳梗塞だったらこの病院、けがだったら、やけどだったらというように、専門病院を決めておくということ、聞かされ、早速、私も調べています。人が倒れていた時、苦しんでいるのを見かけた時、正しい応急手当ができるように、知識と技術を学び、この経験が生かされるようになったらいいなと思っています。

先生の話し方は本当に面白く、大爆笑の講義と実習でした。この次は、もっと多くの市民のかたの参加を望んでいます。



補植用にもらった、あじさいの花を、ちよっと涼しくなって植えました。時々、水をかけ、順調に根が付くようにと願いながら、あじさいロードを通っています。手光の女性のかたから、いただいたものです。ありがとうございました。

問い合わせ 井手和子 ☎42・2524

## 【海】

**俳句【太郎丸俳句会】**  
二人して胸を弾ませみなし栗 木下 正治  
生きるとは忙しきこと吾亦紅 畑迫みさを  
コスモスに紛れし帽子捜しけり 廣渡 久和  
向う気の強さが嬉し運動会 廣渡 絹代  
豊の秋夫の大きなにぎり飯 高見 英夫  
子を痛むしつけとは何長き夜 西山 典子  
月光の一樹ふくらむ鳥の声 黒岩貴美子  
辛口の長き話に栗はじく 田中二史子  
爽やかや万能細胞夢広げ 塩毛 信子  
牛の眼に深海魚棲む阿蘇の秋 山田 章  
散骨は阿蘇と決めたる良夜かな 松崎 佐  
紅葉の深きカナダの旅の中 石田フサ子  
深葱の揺れるリュックや夫婦づれ 千々和洋子  
言訳のごとく苦瓜口あく 目代タカ子  
熟したる柿の味見の鴉たち 薄 多佳子

カーブミラー衣替えしてポーズ取る 前田フヂエ  
ゴットンゴットントロッコ列車蕎麦の花 田中 照子  
原風景トロッコ列車と蕎麦の花 小林 淑子  
旧姓で呼んで呼ばれて雁渡る 上妻 松子  
むかご飯ほっこり炊けてメールする 岡部ヤエ子  
逝きし人追うて色増す柿紅葉 凡 天  
爽やかや嬰よちよちと体当り 原田 令子

## 【津屋崎俳句会】

雲も無き月こそ愛でる今宵かな 鈴木 敦子  
霜月やヌーボーワインに酔ふ今宵 光安 保子  
川石にはじける水白秋深し 藤山 圭子  
鎮魂の海に沈みぬ秋夕陽 室元松喜興  
浮舞台夜能のつづみ秋深し 光安 親夫  
父の忌の写経水澄む筆しずく 熊本 栄美  
玄海の怒濤五感に冬の月 熊本 隼人

## 【玄鳥俳句会】

肩越しにやつと眺める菊花展 幣 ふじの  
小春の日老猫の動き快調なり 小松富佐子  
一面の草紅葉なり言葉なし 小野むつ子  
朝一の囃新聞抜いており つるみつお

## 【川柳「虹の会」】

お年玉いくらで悩み鬼笑う 久保山裕昭  
季の乱れ私の乱れ存えて 東 浩子  
躓いて足元見ても段差なし 空谷 弘道  
ふうとうにもみじもいれておきました 四歳 藤本こころ  
帰り道駆けて秋風身に纏う 藤岡 元気  
バランスをとる一本の釘になる 長井すみ子  
百までは生きよう明日もいい天気 松井 貞子  
防空壕すべてを語る光苔 林田恵津子  
おかあさん今幸せね娘の電話 安井 秀子  
手も足も楽器になつてしまふ秋 水谷そう美

## 短歌【わたつみ短歌会詠草】

てんと生え胡瓜と思ひ竹を立て 野部フクヨ  
楽しみ待てば冬瓜生りぬ 萱田 生子  
さわやかな秋の陽ざしの山眺め 小川 陽子  
生まれし里に幸せ思ふ 萱田 生子  
日盛の散歩此処らでひとやすみ 小川 陽子  
吹きおろしの風通る木蔭に 小川 陽子  
眼を病みて知らず識らずに大文字 島崎 渚  
便りしたたむ産後の吾娘へ 島崎 渚  
草花の発芽待ちある土の上 徳田 敏子  
夫の植木鉢据ゑられてあつ 徳田 敏子  
緑陰のガーデンチェアに腰掛けて 佐々木和彦  
完熟トマトいただきにけり 佐々木和彦  
愚かさを世界に知らしめんとカメラの目 富田 浮風  
職場に散った大和なでしこ 富田 浮風

## 【一般投稿】

次回とは云いかけたけれど云えざりし 山形 四郎  
五年も先には生きていまいに 山形 四郎  
家解かれ空き地をかこむブロック塀に 銭花 治代  
役目終わりにポストの残る 浜崎 敏江  
二十八歳で戦死の夫の年月を 銭花 治代  
もらひし我が年かさねゆく 銭花 治代  
花置けば運氣あがると聞きしおり 芙蓉 静子  
玄関は今菊みずみずし 芙蓉 静子  
起上り小法師いく度も突いてみる 北富れい子  
懲りない私に頑張る小法師 北富れい子  
夕暮れの台風一過の初秋の空 岩切賀津子  
虹を見た娘の夢かなうかも 岩切賀津子

## 【一般投稿】

まだかまだかとわが待ちてゐし鴨の群 野間 精一  
久末ダムに今朝おびただし 野間 精一  
なにげない毎日ののにやされる 野間 精一  
子供達の楽しげな声に 山崎あつ子  
憧れの山葡萄の籠届きけり 坂口 怜子  
津軽の古老の精魂込めし 坂口 怜子  
一三三四一三三四ランドで元気な声 的場 百世  
私は縁側で聞く人となる 的場 百世  
指名されここで踊らにやジャンパンがすたる 阿部 英子  
左右見ながら足動け(南ア) 阿部 英子  
枕辺の水替えくれば病母の問う 中原 恵子  
忘れがたきにブリアの花 中原 恵子  
秋風に冬の空気の混じる頃 徳永タミ子  
遠くに住みし息子を想う日々 徳永タミ子  
パパの押すベビーカーに安らげく 方木 修一  
幼子眠る今日の安穩 方木 修一

## 【一般投稿】

つつましく盃を拭く高島田 菅田 隆一  
父ちゃんに今が待ってるガード下 菅田 隆一  
ばあちゃんの膝に抱かれて顔をみる 中村アサコ  
一本径点となりゆく秋日傘 寺嶋 幸子  
金婚式なれど仏と至近距離 寺嶋 幸子  
凭れ合う背があり明日も生きられる 中原 恵子  
秋深し命の予備がほしくなりけり 徳永タミ子  
渋柿は色鮮やかに熟れ残る 徳永タミ子  
ゴルフマナー、女子プロは何故ヘソを出す 中島 久次  
ベルサイユ宮殿の廊下に青年が 中島 久次  
吾を呼べり優しき声にマダムと 中島 久次  
わかあゆと言ふ旨き饅頭薩摩土産 山本 夏枝  
くだされしは吾へのひとひらの心 山本 夏枝

# 囲碁・将棋大会 結果

## 市実年囲碁会10月例会

今回は、12月4日(火)、12月18日(火)午前10時受付締切により、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今丸 溟	松尾文雄	牛垣 徹
2	岩谷 巖	東 治夫	佐藤 弘
3	井本雅文	筧 芳武	横山 悟
4	崎村忠司	河野吉幸	石 正樹
5	林田健介	田中貞夫	満生忠雄
6	東 輝雄	折目 實	永島和美
7	石井隆夫	安田礼一	阿部 学
8	鶴留 昭	高木正信	玉井國雄
9	武田隆幸	桜井峰治	灘辺英雄
10	泉規美子	船津正和	相部清人
11	城野正雄	内田義徳	立和田實
12	柳田正尚	春藤哲夫	江頭 巖

連 東 輝雄 ☎43・1626

## 福津市将棋同好会10月例会

	1位	2位	3位
A	滝口純一	春日久行	北原靖三
B	末光英一	久田直樹	松田滝男
C	大隈 勲	工藤幸夫	椎名 淳
D	出水平八郎	赤星文雄	井上安高
E	木道健一	吉村友行	花田友行
F	安藤正次	吉田 弘	梶木繁貴

連 吉村 友行 ☎43・1308

## 福津市囲碁会10月例会

今回は、12月9日(日)午前10時受付締切により、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今丸 溟	大津勝義	執行青春
2	荻野 力	猪俣征雄	福田 豊
3	箱島 孝	千綿 勝	三原敏男
4	太田隆晴	山口忠男	小田邦彦
5	折目 實	水上重文	井手美德
6	永島和美	宮原竹夫	満生忠雄
7	中嶋 一	内場和光	杉本 徹
8	笹山輝雄	高島正憲	塚崎國茂
9	江頭 巖	山本正三	坂井 衛

連 今丸 溟 ☎43・3325 ①は二段、②は二級  
鈴木 照夫 ☎43・7166

## 津屋崎囲碁同好会10月例会

今回は、12月16日(日)午前10時から市文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	菊地 猛	執行青春	魚住洋二
B	花田孝一	菅原勝弘	永島和美
C	井本雅文	宮川義信	鶴留 昭
D	堺 高之	灘辺英雄	西住弘久
E	山本正三	城野正雄	春藤哲夫

連 永島 和美 ☎52・5610 ①は二段、②は二級